

宗谷

宗谷教職員組合

【宗谷情報】No.1 平成25年3月27日発行
発行責任者：八木 博

〒097-0004 稚内市緑2丁目4-21 宗谷教育会館
Tel 0162-22-2480 FAX 0162-22-2484
web : http://www.soya-teachers.org Mail : info@soya-teachers.org

子どもたちの姿を土台にみんなで語り合おう 春の要求書提出に向けて

分会会議で学び合おう

春は出会いと別れの季節。そして、新たな年に期待を寄せる時期でもあります。各学校では、「今までありがとうございました、次の学校でもがんばってね」という声や、「新年度に向けてがんばろうね」という声がたくさんだと思います。一方で、学力・学習状況調査や、チャレンジテストをはじめとする学力向上施策、実態に合わない勤務実態調査など、私たち教職員を取り巻く働きづらは年々深刻になっていきます。私たち宗谷教職員組合では、こうした苦しい情勢の中でも民主的學校づくりを前進させるために、「春の學校づくりの要求書」を4月1日に各學校の校長先生に一言提出します。

春の要求書をもとに、 現代の教育課題を読み解こう

読み書きができること、問い続け深く考えること、想像し創造すること、自分自身の世界を読み取り歴史をつづること、どれも万人に共通する基本的人権のひとつとしての学習権です。一九八五年に出された「ユネスコ学習権宣言」の冒頭のことうばです。新自由主義社会に蔓延している「自己責任論」のもとで子どもたちは、こうした権利を生かした学び合いを紡ぐどころか、学力テストに代表される数値化可能な学力に翻弄

させられています。そして全国的にはこうした学力をどこまで高められるかが學校の評価とされる実態が広まっています。

こうした厳しい情勢の中で、新年度以降も宗谷の教育関係者が大切にしてきた力合わせを紡いでいくために、春の學校づくりの要求書に取り組みます。この取り組みは、今年で9回目を迎える今年の要求書では、宗谷でこれまで大切にされてきた「5つの事項」をもとに、

要求書をもって

校長先生と懇談をしよう

春の要求書は、管内的に同じ内容で取り組みます。宗谷教職員組合として春からの一年間、大切にしていきたい本質が書かれているからです。この内容を、まずは分会で学習しましょう。學校・職場の具体的な姿や、昨今の教育施策がもたらす現場の困難など分会の仲間の先生から出された疑問や質問も

大切です。春の學校づくりの要求書には、そうした課題の本質や、私たちが意識するべき本質が書かれています。こうした集団的な読み合いを大切にしながら、分会長・分会執行部では校長先生との懇談を持ち、春からの學校づくりで大切な視点を確かめ合います。

分会方針を創ろう

分会のみんなの要求ってなんだろう？

こうして分会のみんなが学んだ「春の學校づくりの要求書」をもとにして、分会方針づくりに入りましょう。春の學校

づくりの要求書を具体化する分会方針・分会要求をみんなで練り上げましょう。

春の要求書

4つの要求事項

- 1 子どもたちに生きる力と確かな学力を育むために、楽しくてわかる授業づくりを進めよう
- ① 授業づくりに欠かせない教職員集団としての学び合い
- ② 子どもたちが本質を学び、仲間と共に学び合う。學校だからできること
- ③ 保護者・地域のみならずと紡ぐ授業づくり
- ④ テストの結果を教育的に取り扱おう。
- ⑤ 校内研修を基礎とした、先生方の集団的な学びを大切にしよう
- 2 子どもたちを地域みんなで育てよう。豊かなPTA活動と地域挙げての力合わせを
- 3 教師が相互に力量を高め合う相互評価のシステムを充実させよう
- 4 子どもたちの健やかな成長のために、教育条件整備を進めましょう。

4月16日教員採用試験突破学習会 夢の実現に向けて歩き出そう

「学校の先生になる！」と初めて思ったときのことを覚えてますか？

きっと、人それぞれ。『小学校のころの先生に憧れた』とか、『子どもたちにスポーツの楽しさを伝えたいと思った』とか、いろいろあると思います。そんなひとりひとりのステキな夢を実現させるのが、年に一度の「教員採用試験」です。

今年も、採用試験まで三カ月。

宗谷教組では、全十回の教員採用試験学習会を行います。期限付・時間講師等ががんばるみなさん、ぜひ一緒に勉強しませんか？

「一次試験対策、二次試験対策ともにとても勉強になり助かりました。勉強会でやった内容がそのまま試験に出たりして、すごくびっくりでした」

昨年度、教採学習会に参加した

18:30~
宗谷教育会館



先生の感想です。「がんばってるのは自分一人だけじゃない。みんなのがんばりが刺激になる」——そんな貴重な学習会。ぜひ参加しませんか？そして、「参加しよう」と勇気を出そうとしている先生は、まわりにいませんか？ぜひ時間的・物理的な配慮をお願いします。

睿学び愛 2013

「わかったー！できたー！」という達成感をすべての子どもたちに……
——そんな想いを大切にした教材研究、子どもたちがすてきな笑顔で学び合う授業づくり。
手と手を取り合い高まりあう集団づくり。
保護者の方々、地域のみなさんとともに進むPTA活動、子育て運動、学校の先生に求められる力は、いっぱいあります。
「こんな工夫がよかったですよ」
「なんか、いいアイデアないかなあ」あるよあるよ♡
こんなステキな語り愛ができるのが、年に一度の睿学び愛フェスタ。
稚内ですべての「新年度の」学び初めをしましょー！

日時 5月11日(土)
13:30~17:30
場所 稚内市内



全体講演は
「生徒・教師・保護者をつなぐ
学校づくりの取り組み(仮)」
講師：高井 浩子氏 (姫路市立菅野中学校教諭)

新年度、高学年・中学校担任の先生には絶対おすすめ☆

春のブックフェア開催! 気になったらまずはお電話を!



「子どもが主役の学級づくり入門」
「いじめ・登校拒否・思春期問題の指導」
「学級をまとめる集団遊び入門」
「子どもの良さを生かす学び合い入門」
「父母との結びつきをはかる活動入門」
1995年発行・明治図書 / 坂本光男著
定価各1,550円⇒特価各500円
5冊セットで2,000円

「やっぱり学級は大事だね」
2004年発行・日本生活指導研究所 / 坂本光男著
定価1,050円⇒800円 (在庫僅少)

「子どもと親の心をむすぶよみきかせ」
2003年発行・ほるぷ出版 / 坂本光男著
定価1,050円⇒500円

「楽しさと自治のある学級づくりを」
2006年・ほるぷ出版 / 坂本光男著
定価1,260円⇒500円

ブックレット「集団遊び」
2004年・双信社 / 坂本 光男著
定価400円⇒200円

新年度、学級づくりや授業づくりをどうしようかとじつくり考える時期です。春からの展望を持ちながら、「なんかいい本ないかなあ」と思うものです。宗谷教育会館には、学級づくりや集団づくりに関する本がいくつもあります。いずれも坂本光男さんが執筆されているもので、宗谷ではなじみのあるものばかりです。
新年度のスタートにあたり、下記のラインナップを格安で販売します。格安ですが内容は現代に通ずるものばかりで、いずれも新品です。数に限りがありますので、気になるものがありましたら宗谷教組本部までお問い合わせください。

宗谷の四季

▼今年は、4月になってから始業式までの日数が短く、準備にテンヤワンヤになっている学校も多いのではないのでしょうか。そんな中でも、「今までありがとう」と「これからどうぞよろしくね」という“あたたかい春の風”を吹かせる取り組みが管内のあちらこちらで見られるといいなあと思います。

▼新学期などの節目になると、ないとうはよく都会の大きな本屋さんの教育書コーナーに足が向いていました。あれやこれやといろいろ本を探していた若かりし頃です。教師として大切にしたい本質が書かれている本って案外少ないです。そんな中、左のブックフェアはおすすめてです。この機会にぜひ!

▼今年度も、「宗谷情報」をよろしくお願いたします。会館の事務所にいると、学校のことがわからなく世間から置いてけぼりな感じがするときがあります。ぜひ、学校の様子、近況など感想をお寄せください。

▼右のQRコードからポチッとメールをよせてくれると、明日への元氣につながります。(naity)

